

唐工ニュー人



佐賀県立唐津工業高等学校

〒847-0832 佐賀県唐津市石志字中ノ尾3072番1

TEL 0955-78-1155 FAX 0955-70-3021

<https://www.education.saga.jp/hp/karatsukougyoukoku/>



令和7年
2月3日発行
第339号

「推し」と「生きること」

教育相談担当 田川 智恵

みなさんには「推し」と呼べる存在がいますか？推しとは、アイドルや俳優、アーティスト、アニメのキャラクターなど、心から応援したいと思える存在を指します。「推し」は私たちの日々に彩りを与えてくれたり、辛い時に元気をくれたりと、とても大きな力を持っています。ちなみに私の推しは我が子です。私の授業で勉強している人は聞いたことがあるかと思いますが、我が子大好きです。その存在だけで私の生きる糧です。まさに推し。

「推し」の存在は、生きる上での大きな力になります。たとえば、好きなアイドルの曲や歌詞が気持ちを前向きにしてくれたり、推しキャラクターが困難に立ち向かう姿を見て「自分も頑張ろう」と思えたりする経験があるかもしれません。実際に、「推し」に救われたという声はたくさん聞かれます。

また、「推し活」と呼ばれる活動を通じて仲間とつながることも、かけがえのない経験となります。同じ「推し」を好きな友達と一緒に語り合う時間は、日々の楽しみとなるだけでなく、心を通わせる大切なコミュニケーションの場となります。「推し」の存在があるからこそ、毎日が少し楽しくなったり、辛い日も乗り越えられたりする。そんな力が「推し」にはあるのです。

しかし、どれほど「推し」が心の支えになるとはいえ、それだけですべての悩みが解決するわけではありません。高校生の皆さんは、それぞれの場所で多くの課題と向き合っています。進路選択、友人関係のトラブル、家庭内の問題、また自分自身の性格や将来に対する不安——こうした悩みは、人によって異なりますが、多かれ少なかれ誰もが経験するものです。

こうした悩みは、自分だけで抱え込んでしまうと、ますます重く感じられることがあります。悩みが続くと、「どうしてこんなに辛いのだろう」「生きることがしんどい」と思ってしまふこともあるかもしれません。それは自然な感情です。しかし、だからこそ、誰かに相談することが大切なのです。また、「推し」に夢中になるあまり、日常生活や学業が疎かになってしまうことは避けなければなりません。推し活は、私たちの人生を豊かにしてくれる一方で、限度を超えてしまうと逆に自分を苦しめてしまうこともあります。そのため、「推し」から得たエネルギーを上手に活かしながら、自分の生活全体を見直すことが大切です。

最後に、「推し」と「生きること」、そして「教育相談」。これらは一見すると異なるテーマのように感じるかもしれませんが、どれも高校生の皆さんにとって大切なものです。「推し」から得た喜びや力を、自分の生き方や価値観の発見に役立てながら、悩みがあれば教育相談を利用してみる。そんなふう to これらをバランスよく活用することで、より充実した高校生活を送ることができるはずです。

ぜひ、自分にとって大切なものを見つけ、それを楽しみながら毎日を過ごしてください。そして、もし悩むことがあれば、一人で抱え込まずに、気軽に教育相談を利用してください。きっと新しい視点や解決の糸口が見つかるはずです。

令和7年2月号

2月



3月



行事は変更することがあります。ご了承下さい。

日	曜	時	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	土			1	土	
2	日			2	日	
3	月	特	特別選抜試験前日準備	3	月	一般選抜前日準備
4	火		特別選抜学力検査 生徒家庭学習	4	火	一般選抜(1日目)生徒家庭学習
5	水	特A		5	水	一般選抜(2日目)生徒家庭学習
6	木	平		6	木	生徒家庭学習
7	金	平	HR(クラスマッチ選手決め) 外部講師(テ3①) 工業基礎学力テスト	7	金	① HR(キャリアパス年間総括)
8	土			8	土	
9	日		大工技能検定(技能) 危険物取扱者試験(佐賀市)	9	日	
10	月	D	1,2年:学年末考査 3年生最終登校日 PTA卒業生激励会	10	月	1, 2年クラスマッチ
11	火		建国記念の日	11	火	クラスマッチ予備日
12	水	D		12	水	合格発表(9:00) SC(PM)
13	木	D	SC(PM)	13	木	合格者登校日 生徒家庭学習 SC(PM)
14	金	D	奉仕活動(部活動生)	14	金	
15	土			15	土	
16	日			16	日	
17	月	平	進路セミナー(～21日、2年就職希望者,16:00)	17	月	②③進路ガイダンス(進学希望者) 教科書販売(在校生)
18	火	平		18	火	再募集選抜 生徒家庭学習
19	水	平	外部講師(キ2①②)視聴覚室)	19	水	再募集合格発表 再募集合格者集合(放課後) 外部講師①～③(デ2)視聴覚
20	木	平		20	木	春分の日
21	金	平	① HR(進路状況説明会)	21	金	① HR(表彰伝達)
22	土			22	土	
23	日		天皇誕生日	23	日	
24	月		振替休日	24	月	修了式・退任式
25	火	平		25	火	年度末休業
26	水	特B		26	水	
27	木	平	卒業式予行 同窓会入会式 ①HR(1年:クラス指導 2年:求人票の見方,進路アンケート)	27	木	PTA役員会(19:30)
28	金	特	卒業式 1,2年生:家庭学習	28	金	4月7日(月) 新学期 始業式・新任式
				29	土	
				30	日	
				31	月	

HT:ヒューマントレーニング SC:スクールカウンセラー来校 キ:機械科 デ:電気科 ド:土木科 ケ:建築科 ⑧:建築科マイスター派遣事業

令和7年2月号

○献血車が来校

12月5日(木)、佐賀県赤十字血液センターから献血車が来校しました。冬場は輸血用血液が不足しがちです。本校からも希望者を募り血液確保に協力しました。先日行われた献血セミナーで、200ml 献血は16歳から、400ml 献血は女性は18歳以上から、男性は17歳から可能だと話されていました。今回は、希望者は多かったものの、問診段階で不可となった人も居て、昨年より10名少ない34名が献血に協力しました。生徒達は献血は初めての人が殆どで、緊張した面持ちで採血を受けていました。



○高校生の進路に関する説明会

佐賀県企業の魅力を高校生へ伝える「高校生の進路に関する説明会」が12月6日(金)、唐津市文化体育館にて開催され、県内のたくさんの高校から参加がありました。「高校生の進路に関する説明会」とは、「高校生のための県内企業合同説明会」、「未来さがしフェスタ2024～佐賀で学び、佐賀で働く～」、「建設業合同企業説明会」の総称で、県内の高校生・高等専修学校生を対象に、県内企業や県内専修学校等の情報を直接提供し、生徒の進路選択の幅を広げるとともに、佐賀県内の高校生が地元企業に就職する事で佐賀県全体を活性化させ、活気ある佐賀県を作るのが目的です。このイベントは佐賀県の各ブロックごとに分けて開催され、6日のこの日は唐津地区での開催でした。県内、地元企業106社、短大・専門学校18校が参加され、それぞれの企業や学校の魅力などを発信されていました。本校からは2年生全員が参加し、午前中は建設業合同説明会が実施され、本校の土木科、建築科が参加しました。午後からは進学、その他企業の合同説明会が開かれ、生徒達はそれぞれが興味関心のある企業や短大、専門学校のブースを巡り真剣な表情で説明を受けていました。



○全校一斉体力づくり(持久走)が行われました

12月13日(金)に実施される「全校マラソン大会」に向け、体力向上と精神鍛錬のための全校一斉体力づくり(持久走)が9日(月)から開始されました。12月に入って寒さが増し、寒風の中を生徒達は学校近くの山道(約3.7km)の急勾配の起伏のあるコースを4日間走ります。この全校一斉体力づくりと全校マラソン大会は今年最後の大イベントです。



○令和6年度 全校マラソン大会

12月13日(金)に2学期最後の大イベント、全校マラソン大会が開催されました。大会に先立ち、12月9日(月)から4日間、学校近くの起伏のある山道を走って心身を鍛えるとともに、全校マラソン大会へのコンディションづくりを行いました。東福昌勝学校長からの激励の挨拶のあと準備運動をおこなって、9時15分にスタートしました。徳須恵川堤防を走るコースで、約11kmの行程となりました。天気が危ぶまれましたが、午前中は晴天に恵まれて、生徒達は清々しい青空と師走の風を受け、一生懸命に走っていました。沿道からは地域の方々からの応援や保育園児の可愛い声援もあってタイムオーバーする人も少なく、生徒達はよく頑張りました。ゴールのあとはP.T.A.の方々から「お疲れ様、よく頑張ったね!」の労いの声と一緒に、手づくりのうどんと、お茶などが振る舞われ、生徒達は疲れた身体を癒やしながら美味しく食べていました。生徒の皆さんお疲れ様でした。



○ベンチ贈呈式

浜玉町にある唐津市営住宅高虹団地内の公園遊具の老朽化により、撤去される事がきまり、撤去後の空いた場所にベンチを設置して、住民や子供達が安心して集える場所にしたいと言うことで、住民の方からの要望があり、唐津市議会議員の檜崎三千夫様、古藤宏治様を始め、多くの行政関係者の方々のご尽力により、本校建築科へ、ベンチ製作の依頼がありました。建築科では、課題研究の時間を利用して、安全性と実用性を考慮した設計を元に、4脚の木製ベンチを製作しました。12月19日(木)、横田下区長中村敏也様をはじめ6名の関係者がおみえになり贈呈式がおこなわれ、横田下区長の中村様から感謝状と記念品を頂きました。



○第2学期 終業式

12月24日(火)、令和6年度、第2学期の終業式がおこなわれました。校長講話では、東福昌勝学校長から2学期の生徒の皆さんの良かったところや、反省すべきところなどについての講評がおこなわれました。また、「人罪」「人材」「人財」の3つの同音異義の言葉に触れ、「人罪」は人に迷惑をかける人のこと。「人材」は能力や技能は持っているが、いつでも補填が可能な人(普通の人)のこと。「人財」は能力や技能に加え、頼られ、人望を得る人のこと。皆さんは、良き「人財」となってくださいと話されました。

